

2024 コレクション展Ⅱ



國領經郎《汐干》1993(平成5)年

# 水 の 情 景

生々  
流  
転

COLLECTION EXHIBITION II

## WATER SCENES

ALL THINGS ARE  
CONSTANTLY CHANGING

2024.

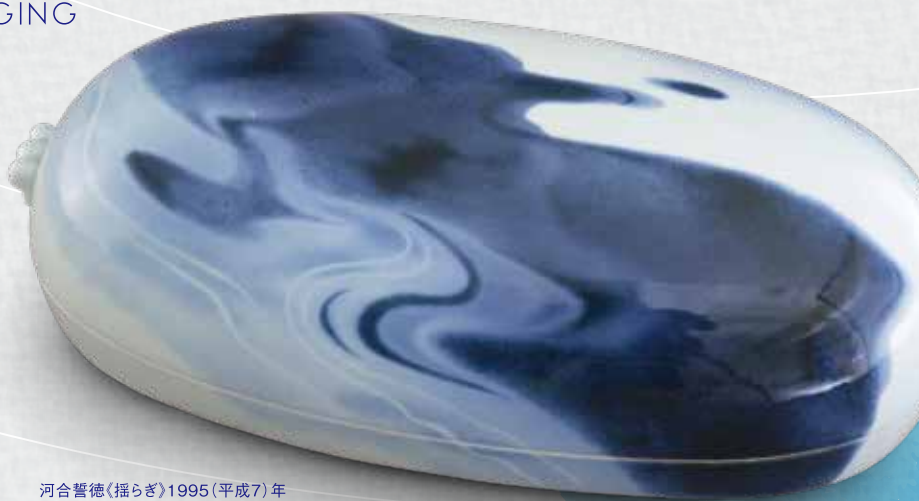
6.7<sup>金</sup>—7.18<sup>木</sup>

前期 6.7<sup>金</sup>—7.2<sup>火</sup>

後期 7.4<sup>木</sup>—7.18<sup>木</sup>

(7月3日(水)は展示替えのため休展)

河合善徳《揺らぎ》1995(平成7)年



開館時間 10:00~19:00

※金・土は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

[お問い合わせ] Tel 097-533-4500

詳細HP

OpAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum





# 水 の 情 景

生々  
流  
転COLLECTION EXHIBITION  
WATER  
SCENES  
ALL THINGS ARE  
CONSTANTLY CHANGING

本展は同時期開催の企画展「没後50年 福田平八郎」の開催にあわせて、その主要なモチーフである「水」に着目して大分県立美術館の所蔵品をご紹介しますコレクション展です。私たちを取り巻く自然や暮らしに欠かすことの出来ない「水」は、空から山野に雨として降り注ぎ、集まりながら山々の溪谷を下り、川や湖などを巡りながら、やがて大河となって海へと広がっていきます。この変化し移り行く「水」は私たちの生活に恵みをもたらし、人々の心に潤いをもたらすとともに、古くから多くの作家に着想を与えています。静かに降る雨、轟音とともに落ちる滝、ゆったりと流れる川、波しぶきをあげる海…常に形をかえ、とどまることのない「水」に古今東西の作家たちは、万物の移り変わりを見、壮大な自然観やそれぞれの人生観を独自の形や色、技で表現してきました。鋭い観察眼によって、自分だけの「水」を探求する、その多様な表現を時代の流れとともに楽しみください。

## 3階 コレクション展示室 観覧料 一般300(250)円／高校生・大学生200(150)円

※中学生以下は無料 ※( )内は有料入場20名以上の団体料金 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金  
※高校生は土曜日に観覧する場合は無料 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料 ※障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者(1名)は無料 ※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください



岩澤重夫(天響水心)1990(平成2)年(寄託品)

田能村竹田《風雨渡渓図》  
1827(文政10)年(前期展示)竹内栖鳳《春潮》  
1935(昭和10)年頃 片岡辰市コレクション南聡《雨音》  
2009(平成21)年岩尾善幸《1996年3月》  
1996(平成8)年菊畑茂久馬《海道(十三)》  
1990(平成2)年新名隆男《水》  
1997(平成9)年

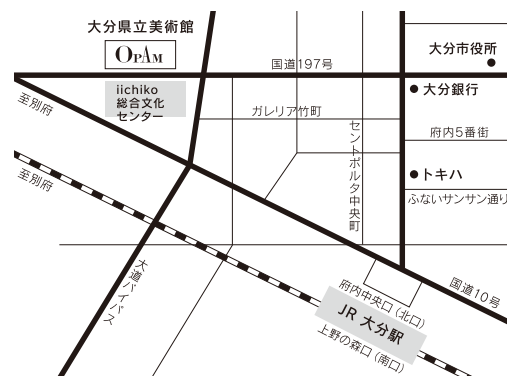
### ギャラリー・トーク

### Gallery Talk

2024年 6月7日(金)【びびスペシャル】、9日(日)、23日(日)、  
7月7日(日)、15日(月・祝)

各日 14:00~15:00

予約不要／要覧覧券



### 同時期開催の企画展 没後50年 福田平八郎

会期:2024年5月18日(土)~7月15日(月・祝)

会場:3階 展示室B

詳細サイト



★「没後50年 福田平八郎」会期中、半券提示で  
コレクション展を無料でご覧いただけます。

10 PAM  
10th Anniversary

大分県立美術館は、2025年4月に  
10周年を迎えます。

OpAM 大分県立美術館  
Oita Prefectural Art Museum

〒870-0036 大分市寿町2番1号 <https://www.opam.jp/>  
【お問い合わせ】 Tel 097-533-4500 Fax 097-533-4567  
JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分／大分ICから車で10分